

## 予備校に募集資料を設置

神奈川地方協力本部横浜中央募集案内所（所長 竹崎一陸尉）は、7月及び8月、募集資料の設置可能な予備校の開拓を行った。

担当地域である横浜駅周辺で、公務員試験対策を行っている予備校を重点に訪問し、3校から一般曹候補生と自衛官候補生の資料や出願書類の設置の承諾が得られた。後日、両コースで複数の出願があり、予想以上の成果となった。

横浜中央募集案内所は、「今後も、予備校等との連携強化に努め、より多くの若者が自衛隊に興味を持ってもらえる様、努めていきたい」としている。



予備校の公務員コーナーに置かれた募集資料



## 秦野たばこ祭りで自衛隊をPR

神奈川地方協力本部平塚地域事務所（所長 平2陸尉）は、9月27日（土）、「第67回秦野たばこ祭り」（来場者数約17万人）に広報ブースを出展し、自衛隊をPRした。

広報ブースでは、第1師団広報班と募集相談員の応援を受けながら、自衛隊の制服及び迷彩服の試着を行ったところ、写真撮影待ちの列が途切れない程の人気振りを見せた。また、市民の念願であった、第1師団音楽隊による街頭パレード演奏も行われ、たくさんのお客を魅了し、イベントの成功に大きく貢献していた。

平塚地域事務所は、「今後も、地域のイベントに積極的に参加し、自衛隊をPRしていく」としている。



第67回秦野たばこ祭り



## 来ないとダメよー、ダメダメ

## 厚木中央自動車学校ふれあい祭りで募集対象者開拓

神奈川地本厚木募集案内所（所長 酒井1海尉）は、9月28日（日）、厚木中央自動車学校が主催した「ふれあい祭り2014」において、募集広報を行った。

このイベントは、毎年多数の若者が来場するため、募集対象者開拓の絶好の機会と捉え重視しているイベントである。自動車学校の「来ないとダメよー、ダメダメ」というキャッチフレーズの下、消防、警察、運送業者など様々な機関・企業も特徴のある車両を展示した。自衛隊は迷彩服の試着と1/2トラック（パジェロ）を展示したが、来場者は普段見慣れないOD色の車体に目を輝かせ、迷彩服姿で運転席に座って写真に収まろうと長い行列ができていた。

厚木募集案内所は、「今後も、多くの人々に直接触れ合える機会を有効に活用して、装備品の展示等を通じて自衛隊の活動をPRし、目標達成に邁進していく」としている。



記念撮影

